

鹿児島大学病院患者用立体駐車場整備に関する サウンディング型市場調査

実施要領ダイジェスト版

鹿児島大学病院



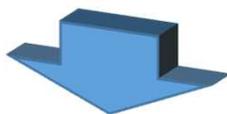
目次

◆背景	2ページ
◆サウンディング対象	3ページ
◆サウンディング項目	
◇事業用地の範囲特定及び建設工事の 手順・工期に関する事	4ページ
◇立体駐車場の駐車形式・ 駐車場規模に関する事	4ページ
◇事業手法や事業期間に関する事	5ページ
◇資金調達方法や事業収支のキャッシュ フローに関する事	6ページ
◇リスク分担に関する事	6ページ
◇構想中の事業手法では事業化が困難な 場合の対策に関する事	7ページ
◇大学側の支援や事業者側が大学に期待 すること	7ページ
◆サウンディング調査スケジュール	8ページ
◆留意事項	9ページ

背景

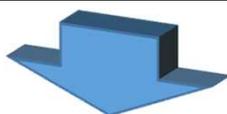
補足資料2 ページ参照

本院では立地条件も相まって慢性的な駐車場不足が発生している。



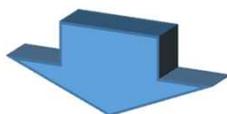
朝の開院時間帯にあっては駐車場が満車になり来院者の車両が公道まで渋滞したり、構内道路への路上駐車が発生し緊急車両の通行に支障が生じるなど周辺地域や診療に影響が出ている。

さらに

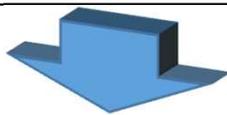


A棟完成後は地域医療の中核としての高度先進医療の提供機能が充実し患者や付添い者等の病院利用者が増大が見込まれる。

一方で



大学の中期目標として「安定的な運営を行っていくため、外部資金や寄附金等の自己収入を増加させる取り組みを行うなど、財務基盤の充実を図る」



**民間活力を活用し独立採算にて
立体駐車場整備を計画**

このサウンディングの目的

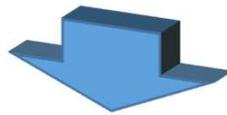
**事業に対する民間の関心度・参入
の意欲を調査するもの**

サウンディング対象

実施要領2 ページ参照

【サウンディングの対象者】

事業に関心が強く、事業の実施主体となる意向を有する法人又は法人グループ
(ただし、補足資料の**事業を受注できる可能性がある者**に限ります)



【サウンディングに参加できない者】

次に該当する場合、参加を認めません

1. 会社更生法及び民事再生法にて更生・再生
手続中の者
2. 暴力団対策法の規定に該当する者
3. 暴力団排除条例の規定に該当する者
4. 反社会的勢力に該当する者
5. 国税・地方税等を滞納している者
6. 法人税・消費税等を滞納している者

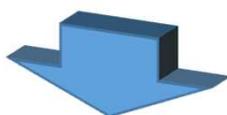
サウンディング項目

【事業用地の範囲特定及び

補足資料6～8ページ参照

建設工事の手順・工期に関すること】

- ・ 必要駐車台数、収益施設を配置した際の最適な事業用地の範囲について
- ・ 工事期間中の患者・教職員等の動線について
- ・ 別途発注の外構工事と工期が重複していることについて
- ・ 病院及び大学という特質上、患者への配慮や大学行事のため建設工事の日程に影響が及ぶことによる適切な工期について
(診療の都合上、原則木曜日は休工日となる)

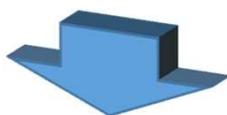


このようなことを踏まえ事業用地の範囲特定及び建設工事の手順・工期に関しご意見・ご提案をお願いします。

【立体駐車場の駐車形式・駐車場規模に関すること】

補足資料13ページ参照

- ・ 患者等が利用すること及びLCCを考慮した長期的な運用が可能な駐車形式について
- ・ 補足資料に記載のとおり4階建てを想定しているが、要求水準及びLCCを考慮した最適な駐車場規模について



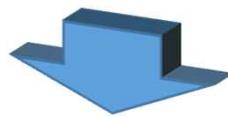
このようなことを踏まえ立体駐車場の駐車形式・駐車場規模に関しご意見・ご提案をお願いします。

【事業手法や事業期間に関すること】

補足資料9 ページ参照

次のようなことから建物の設計・建設・運営管理まで含めた事業で検討を進める予定である。

- ・ 施設の良い保全状態の維持
- ・ 施設整備の一括包括契約によるLCCの削減

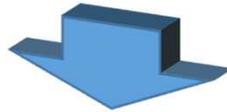


補足資料ではBTO方式で検討することとしていますが、この事業手法や考え方に対し改善や見直しが必要な点、また事業期間の設定方法についてご意見・ご提案をお願いします。

- ・ BTO (Build Transfer Operate)
建物の企画・設計・建設・資金調達を民間が行い、完成後は建物所有権を大学へ移管し、その後の維持管理運営を一定期間民間に委託する方式

【資金調達方法や事業収支の キャッシュフローに関すること】

立体駐車場及び収益施設の収入見込みを基に
キャッシュフロー及び事業収支のシミュレーション
をお願いします。



サウンディングにご参加いただけただけの場合は公表資料の
他にシミュレーションに必要な情報をご提供いたします。
詳細につきましてはエントリーシート提出後に問い
合わせください。

【リスク分担に関すること】

補足資料13～P15参照

補足資料でのリスク事項及びリスク分担は一例として
提示しています。
この他にも顕在化するリスクはあるものと思いますので
リスクの負担能力の適正を考慮しご意見・ご提案をお願い
します。

【構想中の事業手法では事業化が困難な場合 の対策に関すること】

補足資料の事業内容において法令順守・工事施工・事業収支等の理由により事業化が困難と思われる場合の対策又は対案のアイデアがございましたらご意見・ご提案をお願いします。

【大学側の支援や事業者側が大学に期待すること】

補足資料の事業内容あるいはご提案いただいた事業方式の実現に向け大学に支援して欲しいことや期待することがございましたらご意見・ご提案をお願いします。

【サウンディング調査スケジュール】

実施要領 P 1～P 4 参照

日程	内容
令和3年6月21日	サウンディング実施要領の公表
令和3年7月5日	現地見学会・説明会の参加申込期限
令和3年7月12日 ～令和3年7月20日	現地見学会・説明会の開催 (希望者に対し随時)
令和3年7月30日	サウンディング参加申込期限
令和3年8月10日 ～令和3年8月12日	サウンディング実施日時 及び会場の連絡
令和3年9月3日	提案資料等の提出期限
令和3年9月27日 ～令和3年9月30日	サウンディングの実施
令和3年10月13日以降	実施結果概要の公表

※注意事項

・現地見学会及び説明会は希望者にのみ個別で実施する予定ですが、希望者が多数の場合又は日程の調整が困難な場合は合同で実施する場合がございますので予めご了承ください。

・参加申込時の事前調査シートの記載は任意ですが対話の際はご回答くださいますようお願いいたします。

留意事項

実施要領P 4～P 5 参照

【参加事業者の取り扱い】

サウンディングへの参加実績は、事業者公募等における評価の対象とはなりませんのでご了承ください。

【費用負担】

サウンディングへの参加に要する費用は、参加事業者の負担とします。

【追加サウンディングへの協力】

サウンディング終了後も、必要に応じて追加のサウンディング（文書照会含む）やアンケート等を実施させていただくことがあります。

その際にはご協力をお願いいたします。

【サウンディング内容の取扱い】

サウンディングにて得た内容及び情報は、事業公募時において全てを事業内容に盛り込むことを約束するものではありませんので予めご了承ください。

【追加情報の提供について】

エントリーしていただいた事業者等には、本公募にて公表している内容以外に提案に関連する資料を追加で提供する予定です。

公表していない資料の著作権は本学に帰属しますので本院の許可なく公表又は他の目的のために使用することは禁止します。

【参加事業者への対価について】

サウンディングへ参加していただいた事業者及びサウンディングによって得られた意見等への対価はありませんのでご了承ください。

【サウンディング結果の公表】

サウンディングの実施結果について、概要の公表を予定しています。

なお、参加事業者の名称は公表しません。また、参加事業者のノウハウに配慮し、公表にあたっては、事前に参加事業者へ内容の確認を行います。